

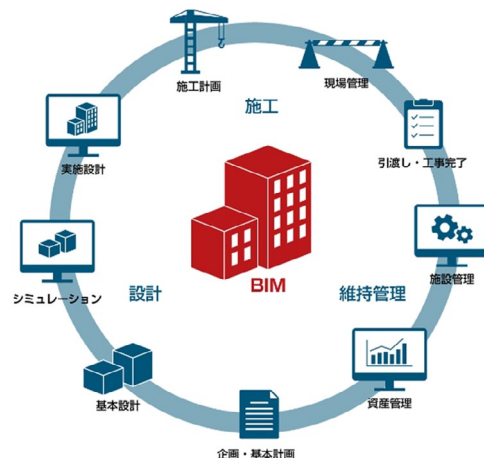
BIM活用は、止まらない。

BIM (Building Information Modeling) とは

3次元モデル(形状データ)に属性情報(情報データ)を紐づけて設計・施工・維持管理を通じた情報を一元化する手法です。

BIMを導入することにより建物を可視化し、属性情報を結び付け、干渉チェック、数量算出の自動化、工程やコストのシミュレーション、維持管理データの整備等効率的なプロジェクト管理やコラボレーションを実現します。

これにより業務の効率化および設計変更の際の工数削減が見込まれます。



建築確認においてBIM図面審査が始まりました

BIM図面審査とは、BIMデータから書き出された図書を活用した建築確認における申請および審査のことを指します。

入出力基準に従い作成されたBIMデータから書き出された図書を活用することにより、図書の整合性確認を一部省略するほか、審査の参考としてIFCデータ※を活用することにより、**建築確認のための申請・審査を効率的に行うことができます。**

また、2029年にはBIMデータそのものを審査対象とする「BIMデータ審査」へ発展する計画があります。

※IFCデータ: BIMの共通ファイルフォーマット

作成ルール

特徴①

入出力基準に則り
図書を作成する



BIMデータから出力された図書の「形状」、「属性」又は「計算」に関して、図書の記載事項の整合性が確保されるための入出力の基準

提出物

特徴②

PDF形式の図書に加え、
IFCデータ(と申告書)を提出する



入出力基準に従って
BIMデータを作成



入出力基準に従って作成されたBIMデータから
書き出したPDF形式の図書とIFCデータ



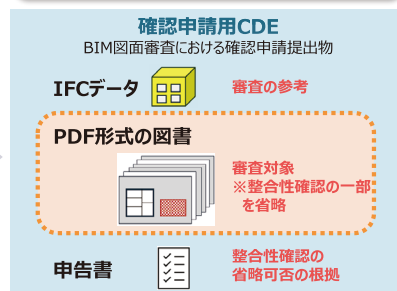
一部はCAD等で作成
したPDF形式の図書

入出力基準に従いBIM
データ作成した旨の申告書

審査方法

特徴③

・確認申請用CDE上で審査する
・整合性確認を省略可能



「建築確認におけるBIM図面審査のガイドライン(案)」、「(仮称)BIM図面審査 申請審査者用マニュアル(素案)」を基に作成

出典: 「BIM図面審査 確認申請用CDE説明会」((一財)建築行政情報センター 令和7年8月28日作成) (https://www.icba.or.jp/zzfilebox/2025_02cde-shiryou.pdf)

三菱電機のBIMの取り組み

三菱電機(空調・換気・照明) BIMソリューション

<https://www.MitsubishiElectric.co.jp/ldg/ja/air/guide/solution/bim/index.html>

